

平成27年度当初予算 施策 取組概要

131 犯罪に強いまちづくり

(主担当部：警察本部)

- 13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進 (警察本部)
- 13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)
- 13103 組織犯罪対策の推進 (警察本部)
- 13104 犯罪被害者等支援対策の充実 (警察本部)
- 13105 県民の安全を守る活動基盤の整備 (警察本部)

県民の皆さんとめざす姿

地域社会における絆と人びとの高い規範意識が相まって、犯罪の起きにくい社会が構築されています。また、社会全体で犯罪被害者等に対する支援が行われています。

平成27年度末での到達目標

県民に強い不安を与える凶悪犯罪や県民の身近で発生する街頭犯罪等が、地域と一体となった犯罪抑止活動、検挙活動等により減少しています。また、社会全体で犯罪被害者等を支援する機運が高まっています。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
刑法犯認知件数	/	21,900件 以下	21,300件 以下	21,000件 以下		21,000件 以下
	22,215件	21,493件	19,726件			/
目標項目の説明と平成27年度目標値の考え方						
目標項目の説明	刑法犯（道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上（重）過失致死傷および自動車運転過失致死傷を除く）について、1年間に被害の届出や告訴・告発を受理等した件数					
27年度目標値の考え方 (みえ県民カピジョンの記載内容を転記)	刑法犯認知件数が急増した平成13年より前の治安水準をめざすこととし、現状値も加味した上で、刑法犯認知件数を21,000件以下とすることを目標として設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進 (警察本部)	街頭犯罪等の認知件数	/	3,200件 以下	3,200件 以下	3,200件 以下		3,200件 以下
		3,641件	3,458件	3,359件			/
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)	凶悪犯の検挙率	/	80.0%	80.0%	80.0%		80.0%
		71.6%	73.0%	70.8%			/
13102 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)	主な侵入犯罪の検挙人員	/	210人	210人	210人		210人
		194人	193人	189人			/

基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
13103 組織犯罪対策の推進（警察本部）	暴力団検挙人員		280人	280人	280人		280人
		250人	216人	181人			
13104 犯罪被害者等支援対策の充実（警察本部）	犯罪被害者等支援の理解者数		3,500人	3,500人	3,500人		3,500人
		2,603人	4,284人	3,314人			
13105 県民の安全を守る活動基盤の整備（警察本部）	交番・駐在所施設の充実度		40.0%	41.0%	42.0%		43.0%
		38.8%	40.0%	41.0%			

進捗状況（現状と課題）

- ① 「安全で安心な地域社会の実現」に向けて、県民の皆さんと連携・協働した活動を推進した結果、県内における平成25年中の刑法犯認知件数は、17年ぶりに2万件を下回りました。平成26年上半期も減少傾向を維持しており、指標の上では、治安は一定程度改善していると言えますが、忍込みや路上強盗等は増加傾向にあるほか、子ども・女性が被害者となった性犯罪やその前兆事案である声掛け・つきまとい事案等が多発しており、県民の不安を解消するには至っていません。
- ② また、ストーカー事案・配偶者暴力事案の認知件数については、過去最多を記録した昨年を上回るペースで推移しており、極めて深刻な状況にあります。
- ③ 加えて、全国的に社会問題化している危険ドラッグの吸引者による交通事故の発生やインターネットバンキングに係る不正送金事犯の急増など、県民の暮らしに対する新たな脅威が顕在化しています。
- ④ このような厳しい治安情勢の中で、県民の皆さんが、安全・安心を実感できる地域社会を実現するため、地域と一体となった犯罪抑止活動や検挙活動を一層推進する必要があります。

平成27年度の取組方向

- ① 地域住民等と連携し、地域の犯罪情勢に即した効果的な抑止対策を展開します。特に、子どもや女性が犯罪被害に遭わない環境整備を進めるとともに、情報発信活動や見守り活動の更なる充実を図ります。また、防犯ボランティア団体に対する積極的な支援を行い、地域と一体となった犯罪抑止活動を推進します。さらに、増加傾向にあるストーカー事案や配偶者暴力事案においては、被疑者の検挙はもとより、被害者等の安全な場所への避難や身の警戒等の保護対策を強化します。
- ② 県民に強い不安を与える凶悪犯罪や県民の身近で発生する侵入犯罪等を徹底検挙するため、初動捜査体制の整備はもとより、各種捜査支援システムを活用した情報分析の高度化・効率化を図ります。また、県民の新たな脅威となっているインターネットバンキングに係る不正送金事犯に対しては、官民一体となった対策を推進します。
- ③ 暴力団等による組織犯罪に対処するため、社会全体での暴力団排除に取り組むほか、違法行為の取締り、薬物・銃器の根絶など総合的な対策を推進します。特に、薬物対策上の新たな課題となっている危険ドラッグに対処するため、本年8月、「三重県警察危険ドラッグ対策本部」を設置したところであり、取締りや広報啓発等の対策を強化します。
- ④ 社会全体で犯罪被害者等を支援する機運を醸成するため、関係機関・団体等と連携した幅広い啓発活動を推進します。
- ⑤ 地域住民の安全・安心の拠り所であり、各種警察活動の拠点となる交番・駐在所の整備を進めます。

主な事業

- ① **チャイルドガーディアンみえ推進事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】**
予算額：(26) 25,060千円 → (27) 23,183千円
事業概要：犯罪被害から子どもを守るため、警察と学校、関係機関・団体との連携を強化し、統一的な活動を促進する「チャイルドガーディアン」を警察署等に配置し、不審者情報等の周知、合同パトロール、見守り活動等の一層の充実を図ります。
- ② **(新) 子ども・女性の安全確保推進事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】**
予算額：(26) — 千円 → (27) 14,196千円
事業概要：子ども・女性が被害者となる性犯罪やその前兆事案である声掛け、つきまとい事案等の未然防止を図るための環境を整備します。
- ③ **(新) ストーカー・DV被害者等保護対策事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】**
予算額：(26) — 千円 → (27) 5,986千円
事業概要：ストーカー・DV事案の中には、生命・身体に被害が及ぶ危険性・切迫性の高い事案が発生していることから、被害者等の安全確保や加害者の検挙措置を講じ、被害の未然防止・拡大防止を図ります。
- ④ **(新) インターネットバンキング不正送金事犯対策事業【基本事業名：13101 みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進】**
予算額：(26) — 千円 → (27) 6,146千円
事業概要：急増するインターネットバンキング不正送金事犯に対処するため、警察と最新の知見を有する民間企業が一体となって、サービスを提供する金融機関とサービスを受取るエンドユーザーに対する効果的・統一的な対策を行い、県民の財産を守ります。
- ⑤ **(新) 危険ドラッグ緊急対策事業【基本事業名：13103 組織犯罪対策の推進】**
予算額：(26) — 千円 → (27) 43,195千円
事業概要：危険ドラッグの根絶を図るため、関係機関と連携し、各種法令を駆使した取締りの強化や危険ドラッグの危険性についての啓発を強化します。
- ⑥ **警察署庁舎整備事業【基本事業名：13105 県民の安全を守る活動基盤の整備】**
予算額：(26) 420,531千円 → (27) 534,499千円
事業概要：警察を取り巻く環境変化に対応できる警察署庁舎整備に取り組みます。
- ⑦ **警察官駐在所等整備事業【基本事業名：13105 県民の安全を守る活動基盤の整備】**
予算額：(26) 88,409千円 → (27) 55,870千円
事業概要：地域住民の安全・安心の拠り所であり、各種警察活動の拠点となる交番・駐在所の整備・充実を図ります。